

1 地震発生時

地震発生



シェイクアウト

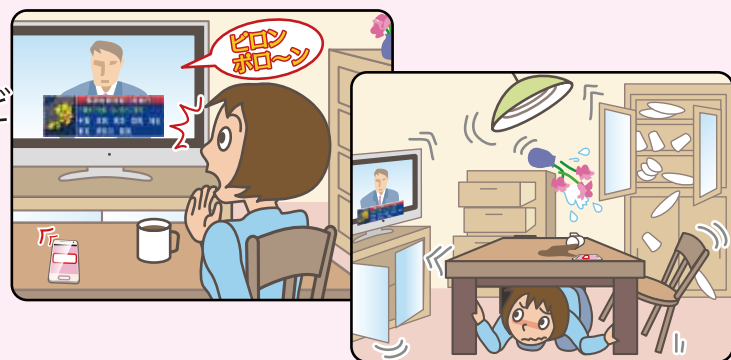
揺れを感じたら…
緊急地震速報を
見聞きしたら…



あわてず
身の安全を
確保！！

家庭では

- ❗ 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- ❗ あわてて外へ飛び出さない
- ❗ 無理に火を消そうとしない



電車・バスでは

- ❗ つり革、手すりにしっかりつかまる



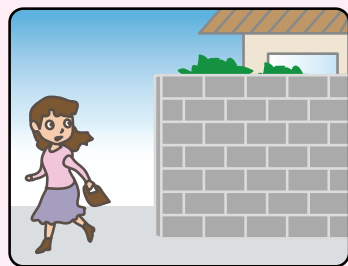
エレベーターでは

- ❗ 最寄りの階に停止させ、すぐに降りる



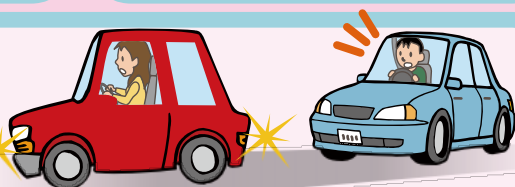
屋外では

- ❗ ブロック塀の倒壊に注意
- ❗ 看板や割れたガラスの落下に注意



自動車運転中は

- ❗ 急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度をおとす
- ❗ ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意をうながす



その他、訪れている施設で地震にあった場合は、身を守り、係員の指示に従ってください。

(気象庁作成リーフレットより)

2 ゆれがおさまったら (地震発生から1~2分)

家族の安全を確認



足元を怪我しないように靴を履く



扉を開けて、出口を確保する



火の元の確認、消火



非常持ち出し袋を準備する



停電しているなら、ブレーカーをOFF



3 情報の入手 (地震発生から5分~10分)

テレビ・ラジオ・加西市防災ネットなどで正しい情報の確認をしましょう。インターネットやSNS上では、デマの可能性もありますので注意をしましょう。大きな揺れが続く場合もありますので、安全な場所に避難してから行動しましょう。(もし沿岸部におられる場合には)津波による災害のおそれがありますので、気象庁からの発表に注意しましょう。



4 周りの状況確認 (地震発生から10分~数時間)

隣・近所の安否確認



地域ぐるみで救助・救護・初期消火



互助・共助で避難所へ移動



5 ひとまずの安全が確認されたら

自宅での生活が可能であれば

→自宅へ



自宅での生活が困難であれば

→そのまま避難所で

避難所生活では、集団生活のルールを守り、みんなで助け合いましょう。



余震等に注意！

大きな地震の後には、その近くで引き続いて多数の地震(余震等)が発生します。最初の地震の強い揺れにより、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性も高まっているおそれがあります。もう強い揺れを伴う地震は起きないとは決して思わず、その後の地震活動や降雨の状況に十分注意し、危険な場所には立ち入らないなど、身の安全を守る行動を心がけてください。